

かわら版あおば消防通信 30号

平成28年3月発行：横浜市青葉消防署 協賛：青葉火災予防協会

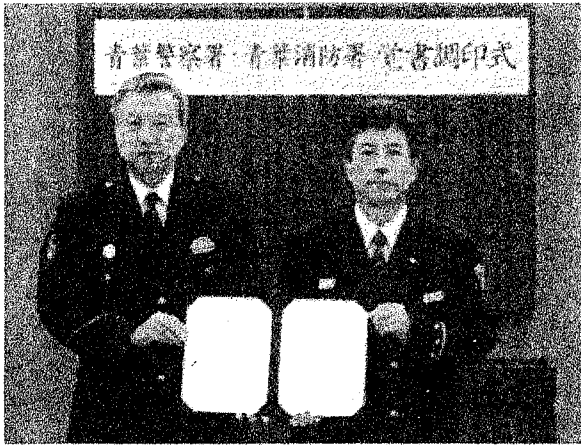
警察と消防が連携を強化！

警察と消防は、地域の安全を守るため、これまでも連携をしてきましたが、高齢者に対する犯罪・火災等の被害防止という共通の課題について、より一層連携の強化を図ることを目的として「青葉区安全・安心まちづくりを実現するための協同に関する覚書」を結びました。

覚書調印式には、青葉防犯協会 松澤会長、青葉安全運転管理者会 飯田会長、青葉消防団 徳江団長に立会者としてご出席いただきました。

〈覚書の内容〉

特殊詐欺予防講習や防火・防災講習など高齢者を対象とした各種施策について、相互に情報提供を行い、連携、協議し、協同して行います。



渡邊警察署長と関谷消防署長

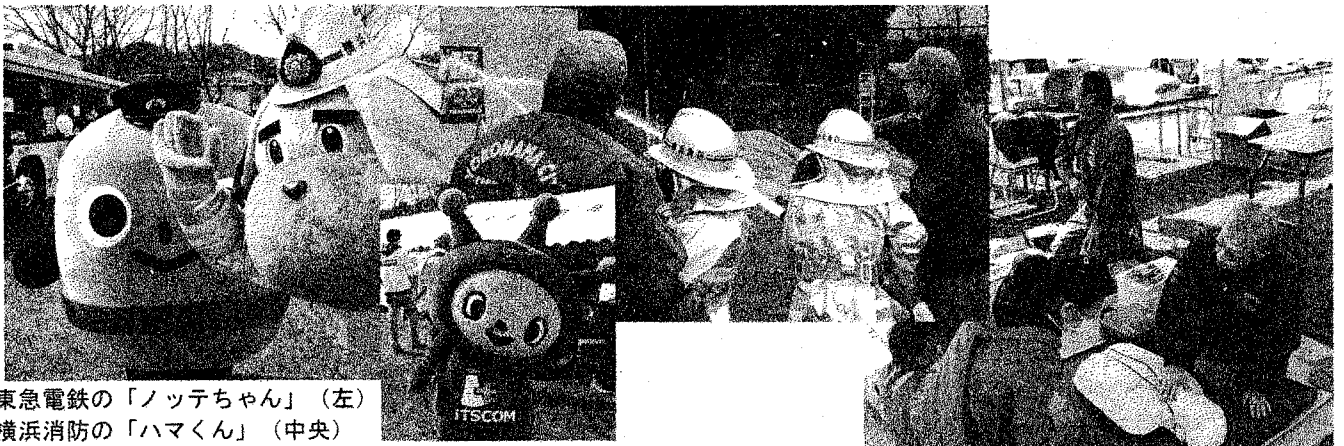


立会者の皆様と

防災フェスティバル

2月21日（日）嶮山公園において、すすき野・荇子田・黒須田・虹ヶ丘地域防災フェスティバル実行委員会主催の「防災フェスティバル」が開催されました。

参加者は「見る、知る、感じる、体験する」をテーマとした行政・事業所の各ブースで、楽しみながら体験し、防災、減災の重要性を感じていただきました。



東急電鉄の「ノッテちゃん」(左)
横浜消防の「ハマくん」(中央)
イツコム「コムゾー」(右)が来てくれました

安心して下さい。備えています

消防署では、消火・救急・救助技術の維持、向上を目的として、様々な訓練に取り組んでいます。
 今回は「雑木林の斜面下で動けなくなってしまった人を救出する」ことを想定した、青葉台特別救助隊、奈良消防隊、鴨志田消防隊の合同訓練をご紹介します。



負傷した人を背負って救出します。(斜面)



担架にしっかりと固定します。



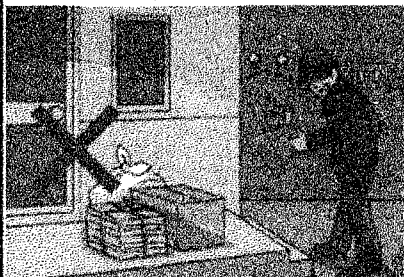
安全な場所まで、徒歩で搬送します。(林道)

火災を未然に防ぎましょう!

区内では、放火と疑われる火災が増えています。放火を防ぐため、「放火させない、放火されない環境作り」にご協力をお願いします。火災を未然に防ぐため、火災の原因ワースト3の出火防止のポイントをチェックしてみましょう。

火災の原因ワースト3

放火



夜間に出したゴミに放火され出火

出火防止チェックポイント!

- ゴミは収集日の朝に出す
- 家の周りを整理整頓し明るくする
- 屋外に燃えやすいものを置かない

コンロ



てんぷらを揚げている最中にかかってきた電話で話し込んでしまい出火

出火防止チェックポイント!

- 調理中にその場を離れない
- 安全装置 (S i センサー) 付きコンロを使用する
- 周囲に燃えやすいものを置かない

たばこ



火種の残ったタバコの吸い殻をゴミ箱に捨ててしまい出火

出火防止チェックポイント!

- 寝たばこは絶対しない
- 吸い殻を灰皿にためない
- 吸い殻は完全に消してから捨てる

青葉消防団の主な活動(4月)

- 4月17日(日) 新入団員研修(青葉消防署)